

男子ホッケー日本代表チーム アズランシャーカップ

日付	2016年4月10日 16:05~		天候	晴れ
場所	マレーシア・イポー		通算結果	日本 4敗
試合	第4戦			

RESULT

Country	0	-	2	Country
Japan	1	(1 - 1)	New Zealand
	0	-	0	
	0	-	1	

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
4	1	山崎 晃嗣			
✓	2	山田 翔太			
✓	3	粥川 幸司		27	
✓	5	田中 世蓮			
6	6	落合 大将			
✓	7	村田 和麻			
5	8	星 卓			
✓	9	田中 健太			
✓	11	北里 謙治			
✓	13	山下 学			
✓	17	福田 健太郎			
6	18	渡辺 晃大			
5	19	山水 翼瑳			
5	22	膳棚 大剛			
✓	23	木下 拓弥			
	27	斎藤 晃世			
✓	30	吉川 貴史			
✓	32	坂本 博紀(C)	45		
Coach		山堀 貴彦			
Manager		穴井 善博			
UMPIRE		LEUNG Deric (CAN)			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	COUGHLAN James	43		
16	3	PONTIFEX Kyle (GK)			
✓	6	CHILD Simon (C)			
✓	10	ARCHIBALD Ryan			
4	11	SMITH Jacob			
✓	12	SHAW Bradley			
✓	17	WOODS Nic			
✓	20	MANCHESTER Devon (GK)			
✓	21	RUSSELL Kane			
	22	TARRANT Blair			
✓	23	NEAL Shay			
✓	24	PANCHIA Arun			
✓	25	McALEESE Shea			
5	27	JENNESS Stephen			
5	29	INGLIS Hugo			
5	30	MUIR George			
5	31	PHILLIPS Hayden			
✓	32	WILSON Nick			
Coach		BATCH Colin			
Manager		COUZINS Dean			
UMPIRE		GRIME Murray (AUS)			

Team	Minute	Name	Action	Score
NZL	4	WILSON Nick	FG	0-1
NZL	13	CHILD Simon	FG	0-2
JPN	20	村田 和麻	FG	1-2
NZL	27	WOODS Nic	PC	1-3

Team	Minute	Name	Action	Score
NZL	58	INGLIS Hugo	FG	1-4

日本の第4戦は、世界ランキング8位のニュージーランドとの対戦。クォーター間の休憩時間が2分から4分へと急遽伸ばされる対応が取られるほど、非常に気温の高い中での試合となった。

第1Q、ニュージーランドは、ハイテンポなパス回しで攻撃を仕掛ける。4分、左サイドの打ち込みから日本サークルにボールを入れる。DFが弾いたボールがゴール前にこぼれ、これをFWが押し込み先制。続く13分には、日本DFがカットしたボールを再び奪い返し、ドリブルからシュートを決め2点差とする。第2Qへ入り、最初にチャンスを掴んだのは日本。ターンオーバーから前線のFWにボールが入りシュートを放つ。一度はセーブされてしまうが、リバウンドに詰めた村田が押し込み1点差とする。勢いに乗った日本であるが、ニュージーランドの鉄壁の守備を前にゴールを奪えない。次にチャンスをものにしたのはニュージーランド。PCからフリックシュートで決め、またしても2点差とする。第3Qに入り、反撃を見せたい日本。ハイテンポなパス回しから果敢にゴールを目指し、シュートチャンス、PCなど決定機を迎えるがあと一歩のところまで決めきれない。第4Qに入っても日本は、何度もシュートチャンスを迎えるが決めきれず。対するニュージーランドは、攻めの姿勢が強くなった日本の隙を逃さず、ターンオーバーから追加点を決めその差を3点差とし、試合終了。試合内容としては互角に戦ってはいるが、決定率の差が現れた試合となった。

次戦は、4月13日18:05(日本時間19:05)から、オーストラリアとの対戦となる。

JPN	11	シュート数	12	NZL
	4	PC数	4	

文責 男子日本代表コーチ 穴井 善博